

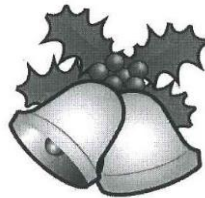
唐櫃だより 12月号

神戸市立唐櫃小学校
令和元年 12月2日
神戸市北区唐櫃台2-39-1
TEL 078 (981) 5926
(ホームページアドレス)

<http://www2.kobe-c.ed.jp/krt-es/>

1933年ニューヨークのオープンハイム・コリンズ社のクリスマスセール広告の言葉より

元手が、いらぬ。
しかも利益は膨大。
相手に与えても減らず、しかし与えられた者は豊かになる。
ほんの少し見せれば、その記憶は永久に続くことがある。
どんな金持ちもこれなしでは豊かになれない。
どんな貧乏人もこれによって豊かになる。
家庭に幸福をもたらし、商売の成功をより近付ける。
友情の合言葉でもある。
疲れたものにとっては休養、失意の人にとっては光明、
悲しむものにとっては太陽、悩める者にとっては自然の解毒剤となる。
盗むことも、強要することも、買うことも、借りることも出来ない。
無償で与えて始めて値打ちが出る。



クリスマスセールで疲れ切った店員のうち、
これをお見せしない者がございました節は、
恐れ入りますが、お客様の分をお見せ願いたいと存じます。
笑顔を使い切った人間ほど、笑顔を必要とする者はございません。

オープンハイム・コリンズ社『クリスマスの笑顔』(デール・カーネギー「人を動かす」)より

今秋も台風等による災害が多く発生し、そのたびに被災地に駆けつけて笑顔で活躍するボランティアの方々の話題がありました。私たちは困難に出会ったときに「笑顔」で救われた気持ちになることがあります。その困難を乗り越えた時の安堵や充実、仲間に支えられ励まされた時の喜びや安心など、その時々にも「笑顔」になります。この「笑顔」を家族、仲間、そして学級で共有できたらどんなに素晴らしいことかと考えます。一人一人のがんばりを認め合い励まし合える、そんな学校でありたいと願います。

いよいよ12月に入り、カレンダーも最後の一枚となりました。2学期も学習や行事そして生活の中で、たくさんの子供たちの笑顔を見ることができました。保護者の皆様、地域の皆様には、学校での様々な場面で大変お世話になりました。いよいよ寒くなりますが、風邪などひかないようにご留意ください。

学校長 井上 顕



12月の行事予定 (○数字は該当の学年を表しています...①は1年)

1日(日)		17日(火)	
2日(月)	児童朝会	18日(水)	中学校給食体験⑥ クラブ活動(見学会)
3日(火)		19日(木)	星の観察会④ SC
4日(水)	地球っ子プログラム③ 委員会活動	20日(金)	
5日(木)	全校造形の会 PTA理事会 諸費振替 SC	21日(土)	
6日(金)	からとフェスティバル	22日(日)	
7日(土)		23日(月)	児童朝会
8日(日)		24日(火)	給食最終日 地区別児童会 学期末大掃除
9日(月)	児童朝会 社会科見学③(唐櫃交番)	25日(水)	終業式
10日(火)	個別懇談会(14時40分下校)	26日(木)	冬休み
11日(水)	↓	27日(金)	↓ 諸費振替(再)
12日(木)	↓ SC	28日(土)	↓ 閉校日
13日(金)		29日(日)	
14日(土)		30日(月)	
15日(日)		31日(火)	↓ 1/6まで ↓ 1/5まで
16日(月)	児童朝会		
来月の予定	7日(火)始業式 11日(土)風上げ大会【神戸北高等学校 9:30】餅つき大会【唐櫃地域福祉センター 9:30】 17日(金)授業公開デー 防災学習 租税教室⑥ 冬季野外活動保護者説明会⑥ 21日(火)社会科見学④【県庁・県警】 29日(水)校外学習 なかよし【兵庫県立美術館】		

3年:地球っ子プログラム(4日[水])

地球っ子プログラムとは、神戸市や近隣に在住の外国人を講師としてお招きし、講師の先生と直接触れ合いながら学習する体験的な国際理解教育です。3年生が国語で学習している『三年とうげ』は、朝鮮半島に伝わる民話です。最も身近なアジアの国の一つでもある韓国について外国人講師の先生から学びます。

全校造形の会(5日[木])

全校造形の会では、学年のテーマを基に身近な材料を使ってアイデアを出し合い作品を作る体験を通して、造形活動の楽しさや表現することの喜びを味わわせたいと思います。

【学年のテーマ】

1年『わくわくベルト』 2年『へんしんハット』 3年『どこでもドア』
4年『つながるビー玉コースター』 5年『ビッグパズルわなげ』 6年『へんしん』

からとフェスティバル(6日[金])

フェスティバルでは、グループで全校の作品を鑑賞したり実際に手に触れて遊んだりします。当日は幼稚園や保育所の子供たちを招待する予定です。保護者の皆様も参観可能です。9時30分より、1時間の予定で行います。ぜひお越しください。

裏面もお読みください。